

## 教職員を対象とした「森林ふれあい講座」の開催

小中学校の教職員を対象とした「森林ふれあい講座」を、昨年に引き続き、11月10日(土)にパイロットフォレストで実施しました。

今回は、釧路市PTA連合の行事とぶつかり、参加者は4名と少ない人数でしたが、晩秋のパイロットフォレストで、これまで当ふれあいセンターが実施した森林環境教育の実例と、昨年作成した森林環境教育検討会の報告書について説明し、学校における環境教育の進め方について意見をいただきました。

その後、ドラム缶の炭窯で、カラマツ、ミズナラの炭焼き体験を行いました。先生達は、是非子どもたちにも体験させたいと、時間を忘れながら取り組んでいました。

このため、予定をしていた森林散策は取りやめ、炭焼きの時間に当てたほどでした。午後からはパイロットフォレストの望楼に登り改めて望楼から見えるパイロットフォレストの広さにみんな驚いていました。

帰りには、前もって焼いておいた炭を、子どもたちに見せるため袋いっぱい詰めていました。先生達からは、このような施設がもう少し近場があれば、という意見が一番でした。



森林ふれあい講座の様子



炭焼きの様子



炭だし



望楼